



命を救う。命をつなぐ。  
CHIKAMORI  
HEALTHCARE GROUP  
近森病院

# 近森病院からの ホットライン

2024.8 Vol.246

発行：近森病院地域医療連携センター



整形外科 枝重光洋

肩  
関  
節



## 関節鏡視下肩関節手術 人工肩関節手術が専門です。

【専門分野】  
日本整形外科学会 整形外科専門医  
日本整形外科学会認定  
運動器リハビリテーション医



リバース型人工肩関節置換術  
のライセンス

このたび、近森病院整形外科に入職しました、枝重光洋と申します。出身は高知県で、2006年に大阪医科大学（現：大阪医科薬科大学）を卒業しました。専門医を取得後は、東京女子医科大学で肩関節外科手術、特に関節鏡視下手術と人工肩関節について学んできました。25年ぶりに高知に戻り、引き続き肩関節外科の分野で貢献できればと考えております。患者さん一人一人の肩関節の悩みに正面から向き合い、最適な治療を提供できるよう努力していきます。肩関節でお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

### 近森病院 整形外科

整形外傷に対する治療を中心に、関節・脊椎の慢性疾患に対する外科治療も行っています。10人のスタッフで、外傷を中心に年間2000例以上の手術治療を施行し、股・膝・足関節の変形性関節症に対しても人工関節手術や骨切り術などを積極的に行っています。

	月	火	水	木	金
午前	三宮 整形外科一般 外傷・関節外科	小田 整形外科一般 外傷・手外科 マイクロ サージャリー	西井 整形外科一般 外傷・関節外科 足	西田 整形外科一般 外傷・脊椎外科	井ノ口 整形外科一般 外傷・脊椎外科
	横田 整形外科一般 外傷・膝			枝重 整形外科一般 外傷・肩	西田 整形外科一般 外傷

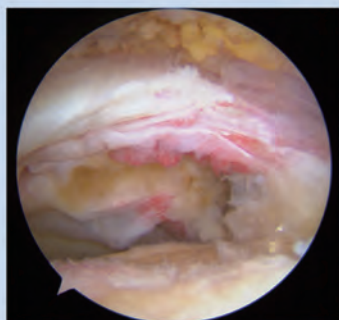


患者紹介 WEB 予約システム ぜひご利用ください。  
お問合せは 地域医療連携センターへ 088-822-5231 (代)

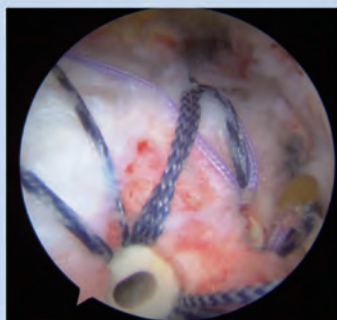


ご利用ガイドは  
こちらから

# 鏡視下腱板修復術



▲ 腱板断裂



▲ 腱板修復

## (肩腱板断裂)

腱板断裂は五十肩と症状が似ているため、放置されることがありますが注意が必要です。治療は多くの場合、リハビリテーションや注射・投薬による保存治療で改善しますが、症状が治まらない場合は手術が必要です。当院では、小さな皮膚切開を数か所設けて鏡視下腱板修復術を行っています。関節鏡視下手術は正常な組織の損傷が少ないため術後の痛みも少なく、入院期間も短いという利点があります。

# 人工肩関節置換術

## (変形性肩関節症・上腕骨近位端骨折)

関節の変形が強く、保存的治療で症状が改善しない場合や、関節リウマチや骨折などで関節周囲が破壊されている場合には人工関節置換術を行います。特に腱板が大きく断裂し、骨も変形して痛みがあり腕が上がらない腱板断裂性肩関節症に対しては、2014年から日本で認可されたリバース型人工肩関節置換術を導入しています。上腕骨近位端3、4パート骨折でも、ご高齢で結節の骨癒合が困難と考えられる場合は同手術を行います。

### ▼ 上腕骨近位端骨折



### ▼ リバース型人工肩関節



# 鏡視下バンカート修復術

## (反復性肩関節脱臼)

反復性肩関節脱臼は、怪我などにより脱臼を繰り返す状態です。日常生活に支障をきたす場合やスポーツ復帰を目指す場合は、侵襲が少ない鏡視下バンカート修復術を行います。

# 鏡視下関節包切離術

## (拘縮肩)

拘縮肩は40代以降に外傷などの原因なく肩関節の痛みと可動域制限が起こる疾患です。特に炎症期には夜間の痛みが強く、日常生活に支障をきたします。まずは局所の安静と薬の内服や注射による消炎が必要で、夜間痛が取れてからリハビリに移行します。注射療法やリハビリで改善しない難治性の場合は、手術(鏡視下関節包切離術)が必要です。

# 鏡視下石灰摘出術

## (石灰沈着性腱板炎)

レントゲンで肩関節に石灰沈着が見られる場合、症状は石灰の場所や大きさによって多様です。動作時の痛み、関節可動域制限、肩インピンジメント症候群のような症状が出ることがあります。適切な診断の元、症状に応じた治療を行います。注射療法やリハビリで改善が見込まれますが、手術(鏡視下石灰摘出術)が必要な場合もあります。



お困りのことがありましたら  
お気軽にご相談ください。

